

薬連ハイライム

2023（第20回）統一地方選挙 薬剤師候補者当落結果

● 4月9日投開票分

当落	当選回数	都道府県	区分	届出氏名	
当	5期	栃木	栃木県議	山口恒夫	現
当	2期	千葉	千葉県議	市原淳	現
当	6期	岐阜	岐阜県議	川上哲也	現
落	－	静岡	浜松市議	杉山裕司	新
当	4期	愛知	愛知県議	稲本和仁	現
無投票 当選	1期	三重	三重県議	松浦慶子	新
当	6期	大阪	大阪市議	辻淳子	現
当	1期	大阪	大阪市議	鈴木理恵	新
落	－	福岡	福岡県議	畑中茂広	現
無投票 当選	3期	福岡	福岡県議	江頭祥一	現
当	3期	長崎	長崎県議	宮本法広	現
当	3期	鹿児島	鹿児島県議	寶來良治	現
当	2期	鹿児島	鹿児島県議	池畑知行	現

● 4月23日投開票分

当落	当選回数	都道府県	区分	届出氏名	
当	6期	北海道	赤平市議	北市勲	現
当	3期	北海道	網走市議	永本浩子	現
当	4期	北海道	滝川市議	荒木文一	現
当	6期	山形	山形市議	斉藤栄治	現
当	4期	茨城	常総市議	遠藤章江	現
当	1期	群馬	桐生市議	小島強	新
当	2期	千葉	成田市議	葛生孝浩	現
落	－	東京	青梅市議	山本佳昭	元
当	1期	石川	金沢市議	宇冢裕基	新
当	6期	愛知	高浜市議	北川広人	現
当	3期	愛知	一宮市議	中村一仁	現
当	1期	愛知	みよし市議	寺本ひろこ	新
当	1期	愛知	半田市議	榊原みずき	新
落	－	大阪	吹田市議	池淵佐知子	現
落	－	兵庫	西宮市議	植田篤治	現
当	5期	兵庫	太子町議	北川嘉明	元
当	1期	長崎	長崎市議	澤勢瑞城	新
当	2期	熊本	荒尾市議	多田隈穰	元

オレンジ日記

法案成立を通して感じること

参議院議員・薬剤師
本田 顕子



令和5年4月21日、参議院本会議にて、新型インフルエンザ等対策特別措置法及び内閣法の一部を改正する法律案が可決、成立しました。

この法律によって、感染症危機発生時の指示や要請に関する権限が明確になりました。加えて、内閣感染症危機管理統括庁という新しい組織が司令塔として、関係府省との総合調整機能を担うこととなります。

今回の法案成立に至るまでに、衆参両院の内閣委員会での審議や、内閣委と厚生労働委員会との連合審査に関わらせていただきました。法律が目指す趣旨を損なわないよう、緊張感を持って施行準備をしていく示唆に富む審議の数々でした。

今国会では、厚生労働省が所管する水道行政と食品衛生行政を他府省へ移管する法律案の審議も行われ、委員会質疑を通じて、人の健康を守る観点で取り組むことの大切さ、すなわち保健衛生の重要性について国民的視点から再認識しております。

組織再編などの効果を実感できるようにするには、これらに関わる方々が自らの価値を最大限に生かすことが何よりも大切と私は捉えています。

水質も食品も、そして感染症も薬学教育の範疇であり、国民生活に直結する課題の多くが薬学的知見を必要とするものです。

国民の皆様の命と暮らしを守るために持てる力を最大限に生かしてまいりましょう！

もちろん私自身も尽力してまいります!!

政幸だより

内閣委員会で創薬ベンチャーについて質問しました

参議院議員・薬剤師
神谷 政幸



今国会で「新型インフルエンザ等対策特別措置法及び内閣法の一部を改正する法律」が審議され、4月13日（木）の参議院内閣委員会で質問に立ちました。まん延防止等重点措置時及び緊急事態宣言時に限られている総理の指示権を、政府対策本部を設置した段階で発動可能にすることと、内閣感染症危機管理統括庁を設置する改正です。

未知の感染症の国民生活への影響、ワクチン接種、治療薬の効果、新たな感染症に対応するワクチンや医薬品の国内開発に必要な創薬ベンチャーの育成等について質問を行いました。

創薬ベンチャーの育成については政府参考人から、新薬創出の鍵を握る創薬ベンチャー育成のため、経済産業省では国が認定したベンチャーキャピタルが出資する創薬ベンチャーを対象とした実用化開発に対し、合計3,500億円規模で支援を行っており、厚生労働省ではベンチャー企業を対象とした相談窓口を設置し、研究開発から実用化に至るまで、法規制対応やマーケティングに関する相談などの支援を行うなど、創薬ベンチャーの成長を強力に後押ししていくとの回答を得ました。この回答に対して、今後も一貫性を持った投資を継続していくことが必要と訴えました。創薬イノベーション・エコシステムの構築に向けて頑張ってまいります。